

補習校だより

～先生たちが交代で、補習校での出来事をお伝えします～

中学部の担任で、小6教科書クラスと中学部の算数・数学授業を担当している浅水です。今回は、10月25日にダイヤモンド・アイランドで開催された日本人会主催の盆踊り大会で披露した、補習校伝統の「よさこいソーラン」の様子をお伝えします。

毎年小中学部では、盆踊りの時期が近づくと、朝の会や総合的な学習の時間をフル活用して、よさこいソーランの練習に取り組みます。近年は、踊りの経験が長い高学年が中心になって、下級生に踊り方を指導しています。低学年の子ども達が、お兄さん、お姉さん達の話をよく聞いて、お手本の踊りを見て真剣に覚え、限られた練習回数にも関わらず踊りを完成させました。下級生をリードする高学年の生徒達の立派な姿を見て、担任・授業担当として、とても嬉しく、誇らしく思いました。

本番では、元気なかけ声でカー杯に踊ることができました。今年から新しく日本人学校のステージ発表も加わり、多くの子ども達が、盆踊り大会を盛り上げました。



本番前日の全体練習では、高学年が低学年の前に出て踊りをリードしながら、最終確認をしました。



いよいよ本番。子ども神輿を、日本人学校の生徒と一緒に担ぎました。



私自身も、大漁旗を振って生徒達をサポートしました。



小中学部生徒全員で、記念撮影。

力を合わせてやりきった後は、誰もが清々しい良い表情で、一回り大きく成長したように見えました。